



ジョホール日本人学校 Japanese School Johor

# 学校便り Respect



令和5年10月3日

No. 7

令和5(2023)年度 10月全校朝礼 校長あいさつ

校長 川口 浩

みなさん、おはようございます。

10月をむかえました。この10月は、1年間の学校生活の後半がスタートする時期にあたります。もう、本年度も半分が終了したと思うと、時の流れの速さを感じずにはいられません。

9月には、墓地清掃、小5から中2の皆さんの宿泊体験学習、中3の皆さんのEC校での授業体験、小1から小4の皆さんのエコガレリア訪問と、校外に出て活動する行事がたくさんありました。どの行事も、皆さんの頑張りで無事故で充実したものとなったことをうれしく思います。

さて10月は、どんな月となるのでしょうか？皆さんの楽しみにしている、カレー曜日があたり、EC校の人たちが金曜日ごとに中学部で授業体験に来たり、準備を進めている日本文化の日が、現地の8つの学校の児童生徒や先生方をお招きして、この体育館で実施されます。

この様に、10月はJSJに人々をお招きすることの多い月となります。そのことに関して、皆さんに考えてほしいことがあります。まずは、映像を見てください。

## 《 映像上映 》

この映像は、吉村妃鞠（よしむらひまり）さんという現在12歳のバイオリニストの8歳の時の演奏を記録したものです。吉村さんは、3歳からバイオリンを始め、4歳から様々なコンクールに出場し、出場した40近いコンクールでほとんど1位を獲得しているそうです。10歳で、アメリカの音楽大学に合格し、現在はアメリカと日本を行き来しながら演奏活動を続けています。こんなすごい日本の子どもがいることに大変驚くとともに、誇りにも思います。ただし、私が今日皆さんに伝えたいことは、そのことだけではありません。私が伝えたいことは、『芸術や文化は、世界の共通語』ということです。先ほど聞いた音楽は、言葉がわからなくても、国籍や人種が違ってても、年齢に関係なく人々の心に感動を与えてくれます。これは、吉村妃鞠さんしかできないことでしょうか？私は、ここにいるJSJの皆さんも絶対にできると確信しています。もちろん、バイオリンを、同じように弾いてくださいとはいいません。皆さんのそれぞれの方法で披露してくればよいのです。その日が、10月26日の『日本文化の日』なのです。当日、JSJを訪れる100名以上のマレーシアの児童生徒や先生方に、自分たちが一所懸命練習したり準備した日本の様々な文化を紹介してください。そのことは、たとえ言葉が通じなくても、吉村妃鞠さんのバイオリンの音色のように、参加してくれた人々の心に響くことは間違いありません。当日出会う人々は、皆さんを通して、日本や日本人、JSJを理解します。つまり、皆さんが日本代表ということになります。日本国内の学校では、1度に100名以上の外国の方をむかえるという経験は、なかなかできるものではありません。今後、本番に向けて、準備や練習が本格化していきます。皆さんの努力や頑張り、大成功させていきましょう。



SDGs 節電プロジェクト	2022年9月使用電力	2023年9月使用電力	今月の節電量	累計節電量
9月の結果	11810kwh	13560kwh	-1750kwh	-3879kwh

## ◎ 保護者の皆様へ

- 1 9月は、お話の会や様々なボランティア活動で学校教育にご支援を頂戴し、心より感謝申し上げます。10月もカレー曜日をはじめ様々な活動、よろしく願いいたします。
- 2 学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。
  - (1)英語力の向上に関しては、本年度、現地校等との交流を通して、学習したことを使用する場面を増やしております。今後も、そのような機会を設けてまいります。
  - (2)卒業後の進路に関しましては、日本国内と違い情報のやり取りに時間がかかります。また、日本人学校の特色として、お子様方は、様々な地域(日本国内外)の学校の受験を希望されます。従って、日本国内よりも早めに各ご家庭のご希望を学校にお知らせいただくことにご協力いただければ幸いです。
  - (3)スクールバスのルートに関しましては、ご利用のご家庭とバス委員会・バス会社との間で、バス利用のルールに基づきご検討をお願いいたします。以上の他にも、ご意見を頂戴しております。年度途中の検討が難しいものもございますが、次年度に向けての検討課題とさせていただきます。予算や人員の都合上、実現が難しい場合もございます。ご了承ください。
- 3 10月26日に『日本文化の日』が開催されます。これは、昨年度施行された「在外教育施設における教育の振興に関する法律」により、日本人学校が果たすべき役割として明記された「我が国に対する諸外国の理解の増進を図る」とい一節を実現するための取組です。現時点では、現地の8校から100名以上の児童生徒、教職員の方々が参加予定です。保護者の皆様もご参加ならびにご協力をお願いいたします。

## ◎ 学校生活の様子



墓地清掃(2023. 09. 08)



全校レク(2023. 09. 22)



保護者お話の会(2023. 09. 25)



小5～中2 宿泊体験学習(2023. 09. 27)



小1～小4 エコガレリア訪問(2023. 09. 27)



児童生徒集会(2023. 09. 29)